

=学校教育目標=「豊かな心をもち、ともに学び、たくましく生きる子どもの育成」

校報「風は友だち」

=合言葉=「ともに語ろう」「ともに歩こう」

令和2年7月31日発行No.4 秋田市立御所野小学校

前学期の前半が終了！明日から夏休み！

～ 夏休みは8/1から8/19まで、学校再開は8/20から ～

4月6日に放送による新任式、始業式を行い、4月8日には元気いっぱいの1年生が92名入学し、本校は全校児童590名、職員45名で、令和2年度のスタートをしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月12日から5月10日までの29日間が休校措置となってしまいました。休校措置は2月29日から3月22日までの期間でも行われていましたので、春休みを挟んだとはいえ、約2か月間にも及ぶ長い期間を休校という形で過ごしたことになります。子どもたちはもちろん、職員も保護者の皆様も地域の皆様も、誰もがこれまでにない経験をするようになってしまいました。



5月11日に学校が再開してから、日々教育活動を進める中で「安全第一」「健康第一」を常に心掛け、子どもたちに寄り添い、子どもたちの声に耳を傾けながら、「焦らず」「慌てず」をモットーに過ごしてきました。

そのような中、新型コロナウイルス感染症の予防のため、1年生を迎える会、地域合同運動会などの全校での活動、修学旅行、宿泊研修、校外学習などの学年単位の活動、またPTAに関する総会、授業参観、学年学級懇談など、本来であれば当たり前に行っていた行事が、「密閉」「密集」「密接」の3密の回避により、再考しなければならない状況となってしまいました。

学校再開後しばらくの間は、どこことなく子どもたちも元気がなく、特に本校の自慢の一つ、「ドームにひびく明るいあいさつ」がなかなか見られず、物足りなさを感じたものです。

でも、さすが「御所野っ子」です。日々の授業や係・当番の活動、児童委員会の活動などをはじめ、勉強や運動や遊びに一生懸命に取り組み、徐々に、子どもたちが「さわやか」に「いきいき」と「のびのび」頑張る姿になってきました。学校生活の中で、御所野っ子の良さである「明るさ」「素直さ」「真面目さ」が随所に感じられました。



ここまで、本校では大きな事故や事件もなく、教育活動を進めることができ、子どもたちの確かな成長につながっています。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、関係機関の皆様など、たくさんの方々のご理解とご協力があってこそと感謝申し上げます。

7月24日、4月14日以来、102日ぶりに秋田市で新型コロナウイルス感染者が確認されました。感染経路が不明で市中感染の可能性もあるとのこと。これまで同様、夏休み中の感染予防について、子どもたちへの声掛けをよろしくお願いします。

夏休みは、普段できない体験のチャンスです！

新型コロナウイルス感染症により、今年度は19日間という例年よりも短い期間となります。そのような中、夏休みを迎えるに当たり、子どもたちは一人一人目標を決めるなどし、夏休みの計画を立てています。きっと夏休みを楽しみにしていることと思います。



夏休みはいつもの登校日とは違い、時間に余裕があります。普段できないことに挑戦するチャンスです。夏休みだからこそできることがあると思います。例えば学習面では『自由研究』があります。自分の興味や関心をもったことについてテーマを決め、調べたり、実験したり、観察したり、また、じっくり作品づくりに取り組むこともできると思います。

コロナの関係で、外出しにくい状況もあり、家で過ごすことも多いかと思います。もちろん、毎日の家庭学習も大事ですが、学年に応じて『自由研究』に取り組んでみるのもおすすめです。

各学年のお便りでもお知らせしていますが、今年度、毎年文化会館で行われている「児童生徒作品展」は中止となり、各学校での作品展示となりました。展示については、各学年ホールで行い、児童のみでの鑑賞となります。各学年優良賞1名、各学級入賞3名を表彰します。

何と言っても「健康第一」です。生活のリズムを崩さないよう「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、規則正しい生活を心掛けてほしいと思います。夏休み恒例、各町内子ども会で行われるラジオ体操は「今年は中止」と連絡を受けていますが、ご家庭でラジオ体操をするなど、健康づくりに取り組んでみてはいかがでしょうか。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策として、検温は続けてください。夏休み以降も実施しますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「3つの約束」のキーワード、「あんぜん」「あいさつ」「ありがとう」を忘れずに！

合言葉は、「3つの『あ』」です。毎朝、起きたら思い出してほしいです。ご家庭での、地域での、一声が有り難いです。ぜひ、ご協力ください。

教育相談へのご協力に感謝申し上げます！

大変お忙しい中にもかかわらず、学校に足を運んでくださり、本当にありがとうございました。例年であれば、4月や7月に授業参観や学年・学級懇談を行う予定でしたが、今年度はコロナの関係により実施を見合わせました。15分程度と限られた時間ではありましたが、お子様に関して、これまでの学校生活や夏休みの過ごし方などについて話し合う貴重な時間となりました。



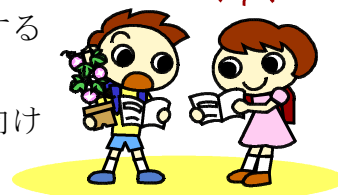
子どもたちの健やかな成長のためには、学校と家庭がともに理解し合い、協力し合って教育を進めていくことが何よりも大切なことと捉えています。この度の教育相談を今後に生かし、これまで以上に保護者の皆様と連携をとりながら教育活動を進めていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

夏休み前「全校集会」を放送で行いました！



4月の新任式や始業式、5月の避難訓練に続き、3密を回避するために、放送を活用して夏休み前の全校集会を行いました。

集会の内容の中から、これまでの生活の振り返りや夏休みに向けての決意を発表してくれた3年生児童の作文を紹介します。



休校がいっぱいあった今年の学校

3年 長尾琉良さん

ぼくは学校が大好きです。なぜなら友だちといっしょにすごせるからです。2年生のときは国語や算数のテストで100点をとれたり、図工の工作がうまくできたり、音楽で大きな声で歌ったり、体いくのリレーをがんばったり、道とくで登場人物の気持ちを考えたり、クラスのみんなといろいろなことを考えたりして、楽しい時間をすごしました。

3年生になっても、新しい友だちと先生といろいろなことを学んだり、遊んだりできると思っていました。だけどコロナのために学校が休みになりました。やく2か月間どこにも出かけないで、友だちとも会えませんでした。休校中は、家族でたこ焼きパーティーをしたり、お手伝いをしたりしました。ゲームで友だちやお兄さんの友だちと話しながら遊ぶのが一番楽しかったです。楽しいこともたくさんあったけど、やっぱり友だちと会えないのはさみしかったです。

そして学校がはじまって友だちと会えたときはとてもとてもうれしかったです。オンラインゲームも楽しいけど、ふつうに友だちと会えること、お話できること、いっしょに勉強できること、おにごっこができること、ぜんぶうれしかったです。

2年生のときはすごし方がかわったけど、やっぱりみんなに会えるということは、すごく楽しい気持ちになれるんだなと思いました。

そして3年生になってからこれまで、ぼくはとくに算数をがんばってきました。あまりのあるわり算をスムーズにできるようになったり、テストでは100点をとったりすることができました。音楽のリコーダーもがんばりました。「チャルメラ」のメロディーや、「きれいなソラシ」の曲もできるようになりました。

明日からの夏休みでは、自由研きゅうをがんばりたいと思っています。こん虫やハウセンカのかんさつと、読書かんそう文にチャレンジしてみたいと考えています。また、おうちの人のお手伝いもがんばり、コロナにかからないためにも、手洗いやうがい、マスクのルールをしっかりもって、元気にすごしたいと思います。

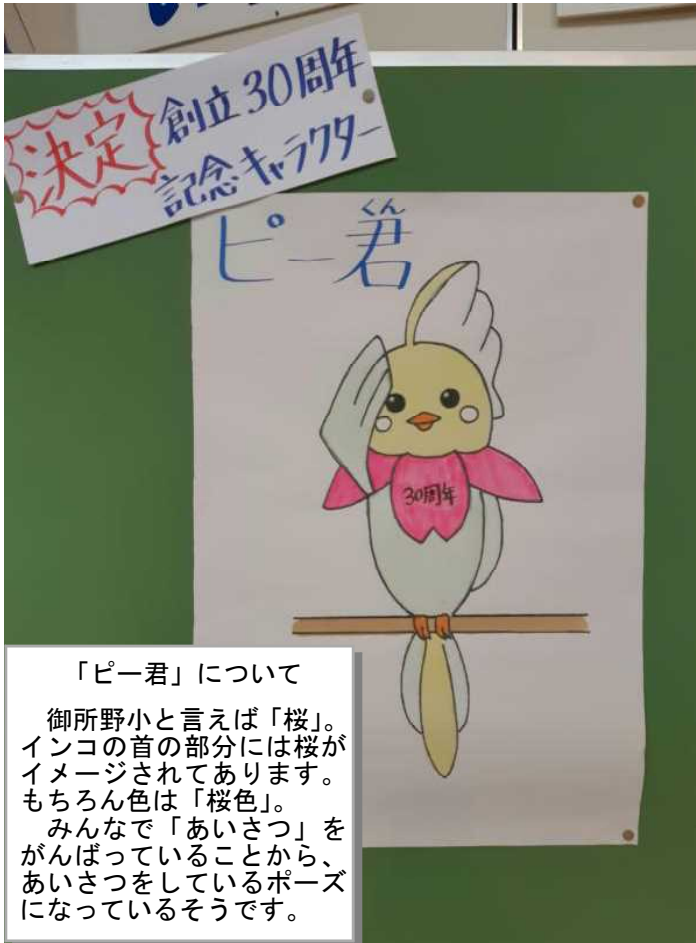
再開前後の学校生活や休校中の様子や気持ちが、文章の中によく表れていると思いました。また、学校で生活することは、まさに『人づくり』であることを実感させられるとともに、子どもたちにとって、学校は充実した『空間』『時間』『仲間』の3つの『間』がとても大切であると痛感しました。

「ぼくは学校が大好きです。」の言葉は、教師としてとてもうれしいことであり、今後、教育活動を推進するにあたって、ファイトをもらったような気がします。ありがとう。

30周年企画 ～子どもたちの取組<パートII>～

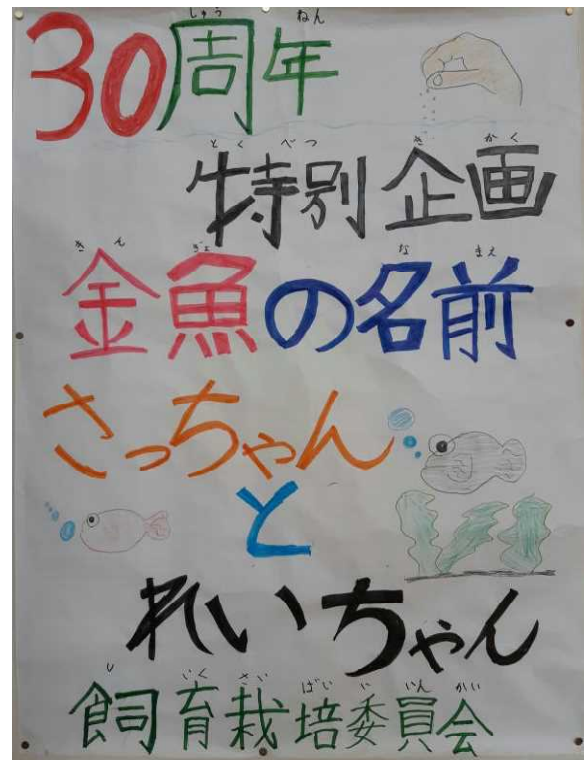
本校が今年で創立30年目を迎えていることから、各児童委員会では「30周年」や「30」にちなんだ企画を行い、思い出に残る1年になるように取り組んでいます。

計画委員会のキャラクター制作と飼育栽培委員会の金魚命名の取組を紹介します。



「ピー君」について

御所野小と言えば「桜」。インコの首の部分には桜がイメージされています。もちろん色は「桜色」。みんなで「あいさつ」をがんばっていることから、あいさつをしているポーズになっているそうです。



どちらの取組も、投票したり募集したりと全校の子どもたちが関わる形で進められました。

校長室から・・・

休み時間に学校を回っていたら3年生男子児童から質問を受けました。「校長先生はどうして学校の先生になったの？」

これまで中学校に勤務したことが多かったのですが、中学生に同じような質問を受けたことはありませんでしたが、小学生からは初めてのことでした。

「校長先生の高校時代の担任の先生が、『自分の好きなことや得意なことを生かしてみてもはどうですか』とアドバイスしてくれたことがきっかけだよ。」「体を動かすことが大好きだったので、体育の先生をめざして勉強を一生懸命に頑張ったよ。」と答えたら、その児童は「ぼくは算数が好きだから、大きくなったら算数の先生になりたい。」と目を輝かせて答えてくれました。将来の夢の実現を願うばかりです。「頑張れ！Iくん！」



運動委員会主催の「ラジオ体操講習会」の様子です。示範に合わせ体操中です。